



スイス再保険会社 2009 年第 3 四半期決算を発表

-純利益は 3 億 3,400 万スイス・フラン

-AA 格付けに相当する余剰資本は 60 億スイス・フラン上回る水準にまで改善

-好調な引受実績を背景に、合理的なサイクルマネジメントへ引き続き注力

本件に関するお問い合わせ

スイス再保険会社 日本支店
コーポレートコミュニケーションズ
横田 真紀

Tel 03 3272 4888
Fax 03 3271 0990
www.swissre.com

チューリッヒ、2009 年 11 月 3 日ースイス再保険会社(以下、スイス・リー)は、2009 年第 3 四半期の純利益が 3 億 3,400 万スイス・フランとなったことを発表しました。また AA の格付けに相当する余剰資本は 60 億スイス・フラン上回る見込みです。スイス・リーの主要事業は好調な収益を維持しており、レガシー部門におけるポートフォリオのリスク削減も大きく前進しました。

スイス・リーの最高経営責任者であるシュテファン・リップペは次のように述べています。「2009 年第 3 四半期は、基盤となる主要事業での好調な業績、およびレガシー部門におけるポートフォリオのリスク削減がさらに前進したことを受け、スイス・リーの財務的柔軟性は引き続き向上しました。2009 年 1 月から 9 月までに、AA 格付けに相当する余剰資本は 60 億スイス・フラン上回る水準まで改善しました。当社は十分な余剰資本を確保しており、お客様に最も必要とされる際にサポートすることのできる力を備えています」

株主資本が大幅に増加

2009 年第 3 四半期は、前年同期の 3 億 400 万スイス・フランの純損失から 3 億 3,400 万スイス・フランの純利益となりました。純利益は、社債のヘッジによる 7 億 600 万スイス・フランの評価損失および主に証券化商品による 2 億 6,300 万スイス・フランの減損に影響を受けました。1 株当たり純利益は 0.97 スイス・フランとなりました。

2009 年 9 月末における株主資本は、前期比 24 億スイス・フラン増の 262 億スイス・フランとなりました。証券化商品、社債および国債の時価評価の影響を受け 28 億スイス・フランの運用資産の含み益を計上しましたが、その一部は為替差損益により相殺されました。株主資本利益率は、年率換算で 2009 年第 2 四半期の-7.4%から 6.1%となりました。普通株 1 株当たり簿価は、第 2 四半期末の 60.7 スイス・フランから、11.4%増加して 67.6 スイス・フランとなりました。2009 年 9 月末現在で、AA 格付けに相当する余剰資本は 60 億スイス・フラン上回る見込みです。

好調な主要事業

損害保険事業の 2009 年第 3 四半期の営業利益は、前年同期の 6

億 8,500 万スイス・フランから増加して、9 億 9,800 万スイス・フランとなりました。コンバインド・レシオは、前年同期の 99.6% (割引控除を除くと 97.4%) から 84.5% (割引控除を除くと 82.7%) へと改善しました。好調な業績は、今期中の低い自然災害発生率等によるものですが、当社の厳正な引受も反映しているといえます。

生命・医療保険事業では、2008 年第 3 四半期に 7,900 万スイス・フランの営業損失を計上しましたが、今期は 3 億 8,800 万スイス・フランの営業利益を計上しました。クレーム・レシオは前年同期の 91.5% から 80.2% に改善しました。この大幅な改善は、主に今年度の伝統的生命保険分野での死亡率実績が良好であったこと、また 2001 年のリカーン・ナショナルとの再保険契約関連の調停において好ましい結果が得られたことによるものです。

アセットマネジメントの投資収益率は、前年同期の 2.8% から 1.6% となりました。これは、リスクが低くデュレーションの短い資産へ投資をシフトしたこと、低金利、および社債ヘッジによる評価損失の影響によるものです。しかし、原資産の市場価格の上昇がこれらの影響を上回ったため、株主資本の増加に寄与する結果となりました。未実現損益の変動を含む総投資収益率は、前年同期の -1.8% から 14.3% へと大幅に向上しました。スイス・リーは、ヘッジ・プログラムの削減と、高格付社債への投資配分の増加を開始しました。

レガシー部門のポートフォリオのリスク削減は大きく前進

スイス・リーは、2009 年第 3 四半期において、名目エクスポージャーを 66 億スイス・フランへと減少させるとともに、金融再保険のエクスポージャーを大幅に削減しました。2008 年度末から現在までに削減した金融再保険の名目エクスポージャーは全体で 68% となりました。加えて、今期は証券化資産の市場に流動性が戻ったため、旧ストラクチャー・クレジット・デフォルト・スワップ事業での一部証券売却により 2 億 2,100 万スイス・フランの収益を計上しました。2009 年第 3 四半期、レガシー部門は 2,200 万スイス・フランの純営業利益を計上しました。

経営効率向上プログラムは目標を上回る

2009 年度の事業再編にかかる費用を含めた経費では、当初の目標であった 1 億スイス・フランを大きく上回る 1 億 5,000 万スイス・フランから 2 億スイス・フランの節減が可能になると予測しています。

今後の見通し

シュテファン・リップは最後に次のように述べています。「当社の今後の見通しは明るいと考えております。2009 年 9 月までの 9 か月間で、当社は資本基盤を再構築いたしました。基盤となる主要事業は引き続き大変好調で、レガシー部門におけるポートフォリオのリスク削減も大きく前進しました。長年にわたり当社が収めてきた堅調な業績は、厳正な引受アプローチによるものと考えております」

「現在は、1月の再保険更改を見据えて準備を進めております。あらゆる指標が市場の硬化の必要性を示していますが、産業資本が回復し、ハリケーンも発生していないため、調整が必要になるとしてもそのタイミングは一部遅延するかもしれません。高い収益性を誇る再保険ポートフォリオと確固とした引受実績を背景に、当社は1月の更改に向けて万全の体勢を整えております」

スイス再保険会社について

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界をリードする再保険会社です。当社は世界20か国以上で事業拠点を展開しています。1863年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダード&プアーズから「A+」、ムーディーズから「A1」、A.M. Best から「A」の格付けを取得しています。